



レンズ工場（30年前）

工場の数とはたらく人の数

	工場の数	はたらく人の数
30年前	14	341
25年前	11	146
20年前	20	570
15年前	44	936
10年前	59	986
5年前	42	1009
2年前	51	847



きかいを作る工場（今年）

長沼町の人びとは、ずっとのうぎょうをやって生活している人がほとんどでした。しかし、約30年前に長沼町にも工場ができ、町の人びとがそこではたらくようになりました。

さいしょに作られたのはレンズを作る工場でした。それから、いくつかのレンズ工場ができました。その後、ようふく、でん気きぐ、きかいなどさまざまなものを作る工場ができ、今では町の人口の七分の一の人がこれらの工場ではたらいています。

(5) 町にのこる古いもの



◀この様しみず（せいしどう）
この近くを通ったあいづのこの様が「かご」をとめて水をのんだそうです。



▲古だてのサクラ（古だて）

300年ほど前から、近くの人はこの花がさくと、なわしろにたねをまいたため「たねまきザクラ」とよばれました。